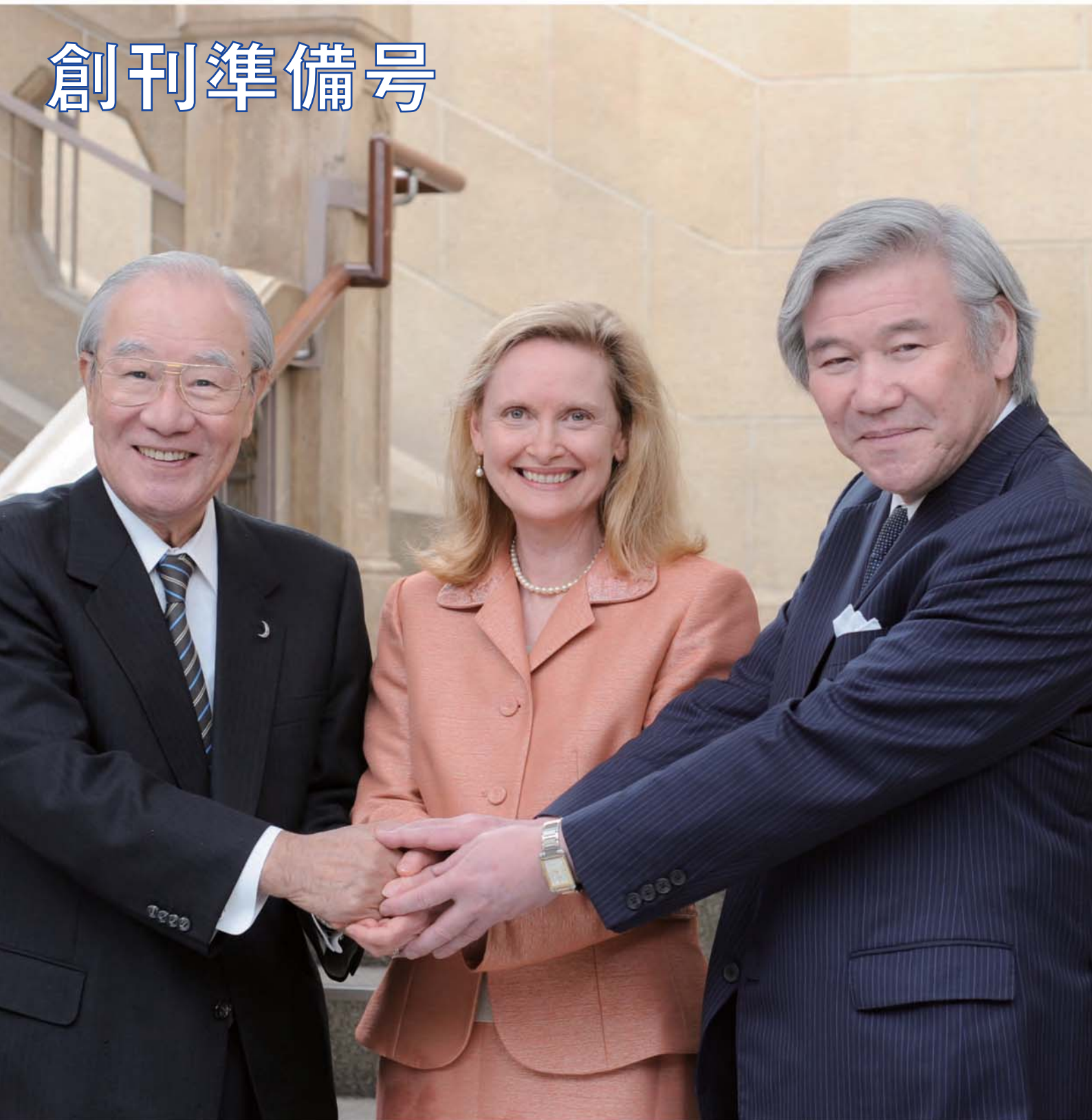


K.G. ICT NEWS LETTER



創刊準備号



ICTキャンパス構築への
具体的な取組みがスタート!

2010 01

ICTニュースレター発刊について

現在、関西学院大学ではICTキャンパスの実現に向けて様々なプロジェクトに取り組んでいます。このICTニュースレターの発刊もその一例です。最近良く耳にする「ICT」という呼び名には、「Information Technology=情報技術」に「C=Communication」が加わっていますが、コミュニケーションの場が世の中で求められている現れといえるでしょう。忙しい毎日の中で、手軽にアイデア

を交換できることは「学びと探究の共同体」には不可欠です。学内のコミュニケーションの基盤に関する情報技術を強化するとともに、このようなニュースレターなど多くの情報共有の機会を設け、適宜皆さまと情報交換することが重要だと考えております。今後は私たちから積極的に学内のICT環境の充実について皆さまとコミュニケーションしてまいりますので、皆さまからもご意見をお寄せください。



ルース・M・グローバル院長

理事長・学長からのメッセージ

皆さんお元気ですか。理事長の森下です。関西学院大学では、新基本構想において「KG 学士力の高い質を保証する」ことを一つのビジョンとしています。その実現に向けた方策の一つが「ICTキャンパスの構築」です。その第一歩として、2010年度の秋学期に『教員と学生のための授業支援システム』の運用がスタートします。本システムは教員と学生との授業における資料配布やレポート／テスト提出といった各種のコミュニケーションを円滑に行う基盤となるものです。また職員の皆様と学生、また学生同士のコミュニケーションにも活用できるよう検討を進

めております。このようなコミュニケーションが円滑に行われることで「垣根なき学びと探究の共同体」の実現にも寄与すると考えています。今後、本システムは長期かつ十分に利用されることを前提に考えており、皆様方に様々な説明が必要と考えております。教員や職員の皆様には、このニュースレター以外にも、様々な形でシステムをご活用いただくための詳細な説明を実施してまいります。また皆様からも積極的に説明会やメール等でご意見を頂戴できれば幸いです。本システムをともに活用し、KG 学士力のより一層の向上に努めて参りましょう。



森下洋一理事長

皆さん、こんにちは。学長の杉原です。関西学院大学では、ICTキャンパス構築の一環として、2010年度の秋学期に運用が開始される『教員と学生のための授業支援システム』について、昨年の春から、学内におけるICTの推進を担う教職員を中心に導入の検討を進めてまいりました。そしてこの度、世界でも導入実績が豊富なBlack Board社のLMS (Learning Management System) をベースとして、本システムを導入することが決まりました。

本システムは、資料提示や、レポート／課題／テスト等に関する授業での負荷を軽減し、より質の高い授業の提供を可能とするものです。あくまで教育現場での授業支援ツールとして活用するものであり、教育の方法を大きく変えるものでは

ありません。また本システムを導入することによって、教員同士での教授法の共有、過去の授業データの活用、学生への円滑な情報伝達とコミュニケーションが可能となります。また、本システムを皆様にご活用いただくために、組織的な支援が不可欠であると考え、現在、当システムの利活用を含む、高等教育の推進を実現する組織として「高等教育推進センター（仮称）」の設置を進めております。本システムにつきまして、ご意見が御座いましたら、後述のメールアドレスにお寄せ頂ければ幸いです。私に直接頂いてももちろん結構です。どうぞよろしくお願いいたします。



杉原左右一学長

教員と学生のための授業支援システムの名称募集

ICTの中核を担う教職員によって定期的に会議を行い、ICTキャンパス構築に向けた様々な議論を行っています。その中で「教員と学生のための授業支援システム」の名称とコピーについて以下の案が出ました。

1. e-CAT ～猫の手かします～
2. K.G. Next ～Kwansei Gakuin New Education ×Tradition～
3. LUNA ～LUNAで始まる私の一日～
4. Kwan Ga Ei ～Learning Together 学びと教えの未来形～

上記案の中でどれが良いといったご意見や、新しい名称のアイデアがありましたら、是非とも以下のメールアドレスまでお寄せください。採用者に粗品を贈呈致します。

メールアドレス：ICToffice@ml.kwansei.ac.jp

教職員によって
以下のアイデアができました



教職員によるグループワークでアイデア出し